平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	13	事業No.	91
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始		終了	

事務事業名	認知症高齢者在宅支援事業
担当課等名	長寿支援課

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画	○		高齢者福祉計画・介護保険事業計画
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	介護保険の支給限度額内では在宅生活を維持できない人
	意図	在宅での介護を受けた生活を維持する

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	制度適用の基準の明確化が必要です。

30年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	介護保険該当者で独居高齢者、高齢者世帯で、支給限度額内では在宅生活が維持できない人に対して限度額を超えてヘルパーを派遣します。サービス内容は生活援助、身体介護に分けられます。1日1回以内とします。 認知性独居高齢者、高齢者世帯の方で冬期間在宅生活することが著しく困難であったり、要介護状態が著しく悪化するおそれがあり、かつ福祉施設等の利用ができない場合、冬期間の生活の場を確保します。	介護保険外特別ホームヘルプサービス委託料	2,088
		短期的入所特別拡大事業委託料	293
		その他の経費	0

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
	ホームヘルプサービス提供者数	人	5	3		
	ホームヘルプサービス利用回数	回	1,380	840		
	短期的入所特別拡大事業利用者	人	2	2		
	短期的入所特別拡大事業利用日数	日間	42	42		

30年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費 計	2,381	(そ)老人ホームヘルプサービス負担金 205千円
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	205	
	一般財源	2,176	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	4	14	2	2,088 / 0	認知症高齢者在宅支援事業費
2	1	3	1	4	14	3	293 / 0	短期入所特別拡大事業費
3								
4								
5								
6								
7								